令和元年5月24日 庁議資料
市民局

第19回FINA世界水泳選手権2021福岡大会について

5月22日に，組織委員会で大会基本計画を承認し，記者発表を行った。

大会基本計画の概要等

○ 世界水泳選手権2021福岡大会

(1) 会期：2021年7月16日(金)～8月1日(日)　17日間
(2) 会場：競泳・アーティスティックスイミング：マリンメッセ福岡
飛込：福岡国際センター
オープンウォータースイミング：シーサイドももち海浜公園，
地行浜海浜公園
水球：第2期展示場（仮称）
ハイダイビング：シーサイドももち海浜公園
(3) 出場者数：約190カ国・地域，約2,400人

○ 世界マスターズ水泳選手権2021福岡大会

(1) 会期：2021年8月3日(火)～8月12日(木)　10日間
(2) 会場：競泳：マリンメッセ福岡，総合西市民プール
アーティスティックスイミング：鴨池公園水泳プール（鹿児島市）
飛込：福岡国際センター
オープンウォータースイミング：シーサイドももち海浜公園，
地行浜海浜公園
水球：アクアドーム熊本（熊本市）
(3) 出場者数：約100カ国・地域，約10,000人
※　マスターズ大会については，福岡市，熊本市，鹿児島市の3都市開催

大会開催の効果

○ 経済波及効果

約460億円

○ PR効果

約172カ国・地域，約40億人が視聴
※2017年ブダペスト大会の日本国内報道の広告換算は約90億円

【問い合わせ先】
市民局スポーツ推進部
課長（世界水泳準備担当）
担当：野原，大塚
TEL：711-4938

FUKUOKA 2021